

# 新型コロナウイルスの影響を受けた 地域活動に関する総括 (令和2年度～令和3年度)

令和4年9月27日  
第1回荒尾市協働の地域づくり推進委員会

# はじめに

新型コロナウイルス感染症の発生から2年以上が経過し、様々な社会的な機能が損なわれる事態となり、地域コミュニティにおいてもその影響は甚大なものでありました。熊本県においても、令和4年3月21日（月）をもって「まん延防止等重点措置」が解除されましたが、未だに終息の目途はたっておらず、自分が感染しない、ほかの人を感染させないために、引き続き「新しい生活様式」に取り組んでいく必要があります。

新型コロナウイルス感染症流行当初は多くの団体において自粛されていた地域活動ですが、コロナ禍においても地域のつながりを保ち続けるために、様々な団体において適切な感染対策をとりながら、新たな取り組みや、既存の取り組みを工夫しながら徐々に再開されています。

今回は、「新型コロナウイルスの影響を受けた地域活動に関する総括（令和2年度～令和3年度）」を作成しました。

4つのテーマ

- ① 会議
- ② 事業
- ③ 運営
- ④ 市支援

総括

まとめ

# (1)会議について

## 《リスクレベルごとの各地区協議会の会議開催の状況について》

会議	令和2年度		令和3年度	
	開催	中止	開催	中止
リスクレベル5	28件 (50%)	28件 (50%)	44件 (65%)	24件 (35%)
リスクレベル4	10件 (53%)	9件 (47%)	12件 (86%)	2件 (14%)
リスクレベル0 ～3	31件 (70%)	13件 (30%)	69件 (97%)	2件 (3%)
総会	令和2年度		令和3年度	
	対面開催	書面開催	対面開催	書面開催
	4地区	8地区	2地区	10地区

### 《総括》

会議については、リスクレベルが高くても、感染対策（消毒・検温等の徹底、人と人の距離の確保、会議の時間短縮）を講じながら開催している地区が多く、一方で、行政や企業等でオンライン会議等の普及が進む中、地区協議会の会議については、オンライン会議で実施する地区は無かった。

## (2)事業について

### 《リスクレベルごとの各地区協議会の行事開催の状況について》

事業	令和2年度		令和3年度	
	開催	中止	開催	中止
リスクレベル5	19件 (47%)	21件 (53%)	27件 (43%)	36件 (57%)
リスクレベル4	6件 (33%)	12件 (67%)	1件 (8%)	12件 (92%)
リスクレベル0 ～3	33件 (46%)	39件 (54%)	54件 (79%)	14件 (21%)

#### 《総括》

事業については、屋外の事業（グラウンドゴルフ大会やウォーキング大会）は、各地区比較的に開催された。お祭りや敬老会など大規模な事業等は開催が難しい状況で、「リスクレベル5」で開催している事業のほとんどが、植栽活動や美化作業、除草作業等になっている。

一方で、コロナ禍で感染対策を講じながら、以下の取り組みが新たに行われた。

#### 《コロナ禍で生まれた地域活動》

- ・万田中央：非接触型のウォークラリーイベント
- ・井手川：防災マップの作成
- ・平井：平井地区公式LINE開設
- ・緑ヶ丘：地区内の商業施設のエリアマップの作成

## (2) コロナ禍で生まれた新たな活動

### ■万田中央地区協議会（ウォークラリーイベントの開催）

ウォーキングコースマップを作成し、設定されたスポットにまつわるクイズに答えながら地区を歩く、ウォークラリーイベントを開催。3密を避けるために、開催期間を一ヶ月とし、最終日には解答用紙を景品と交換する「景品交換会」が行われた。



### ■緑ヶ丘地区協議会（地域エリアマップの作成）

住民へ役に立つ情報を提供しようと、緑ヶ丘地区のエリアマップを作成。防災や防犯情報とともに、約150店の店舗情報も紹介。また、ニセ電話詐欺についての相談窓口、交番の情報も掲載。制作費は中止となったイベントの予算を活用し、2500部作成。広報あらおと一緒に各世帯に配付した。



## (2)事業について

### 《2年間（令和2年度～令和3年度）の各地区協議会の主な活動状況について》

地区名	活動実績	地区名	活動実績
荒尾	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 一小校庭樹木剪定作業</li><li>・ 年末防犯パトロール</li></ul>	平井	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 岩本橋鯉のぼり、矢幡掲揚</li><li>・ 平井史跡ウォーキング</li></ul>
万田	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 夕方市</li><li>・ 歩け歩け大会</li></ul>	府本	<ul style="list-style-type: none"><li>・ カライモ販売会</li><li>・ 紅葉狩りウォーク</li><li>・ 歩け歩け大会</li></ul>
万田中央	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ペットボトル風車作り</li><li>・ 花壇整備</li></ul>	八幡	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 防災ウォーキング大会</li><li>・ アジャタ大会</li><li>・ 子ども消防団</li></ul>
井手川	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 万田公園前花壇整備</li><li>・ 防災ウォーキング大会</li></ul>	有明	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 歩け歩け大会</li><li>・ グラウンドゴルフ大会</li></ul>
中央	<ul style="list-style-type: none"><li>・ グラウンドゴルフ大会</li><li>・ 歩け歩け大会</li></ul>	清里	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 小学校通学路清掃</li><li>・ 玉ねぎ苗販売会</li></ul>
緑ヶ丘	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 荒尾三中美術部作品展</li><li>・ 歩け歩け大会</li></ul>	桜山	<ul style="list-style-type: none"><li>・ クリーン作戦</li><li>・ 防犯パトロール</li></ul>



## (3)運営について

### ➤ 地域活動における「新しい生活様式」導入指針の策定（できたこと）

「新しい生活様式」について、国及び県の基準等を参考にしながら、地域活動にあたっての要点や留意事項について取りまとめを行った。

### ➤ コロナ禍の地域活動共有について（できたこと）

地区協議会の定例会開催時に、各地区のコロナ禍での活動状況の共有を行い、またコロナ禍での事業支援等を行った。

### ➤ 地区別計画推進に向けた取り組み（できなかったこと）

荒尾市総合計画の策定に合わせ、地域ごとの特性・課題、地域の目指す姿や方向性などを地区別計画として各地区協議会にて策定を行った。令和2年度から当計画推進に係る具体的な事業考案を進めていく予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、当計画の推進までは至らなかった。



平井地区ワークショップ

## (4)市の支援について

### ➤ 各公民館に消毒液、非接触型体温計等の配付（すこやか未来課） ※令和2年度

新型コロナウイルス感染対策を講じながら、地域活動の再開に役立ててもらうため、地区担当職員で、各地区の公民館に消毒液や非接触型体温計等の配付を行った。

### ➤ SNS講座の実施・地域情報発信支援（くらしいきいき課） ※令和3年度

近年、情報技術の発達により、ICT、SNS等の関心が高まり、市民団体向けにLINE講座や、荒尾市の公式LINEを使った地域の情報発信を実施。デジタル技術を活用し、情報伝達の強化、若い世代への地域活動のPR等を図った。



令和2年度LINE講座

### ➤ 荒尾市自主防災組織連絡協議会の設立（防災安全課） ※令和3年度

本市では、平成18年から自主防災組織を設立しており、自主防災組織間のネットワーク化を図り、組織として必要な体制や訓練等の情報共有による、組織間の連携体制の強化を目的に令和3年度に「自主防災組織連絡協議会」を設置した。



令和4年度  
自主防災組織連絡協議会総会



### 3. まとめ

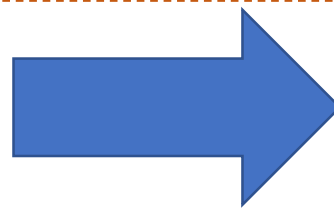
地域社会において、地域福祉や防災など、複雑化する課題への対応の必要性が高まっているが、自治会、町内会等の「地縁による団体」への加入率の低下など、地域のつながりの希薄化への危機感が一層高まるとともに、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、地域活動に様々な制約が生じている。

各地区協議会の活動についても、地域活動の停滞によって、特に高齢者の健康・生活面への心配の声が大きくなってきていることから、屋外で感染対策が講じやすい事業から再開する地区が多かった。

現在、地区協議会の活動として、グラウンドゴルフ大会やペタンク大会等事業を通じた交流活動・イベント中心に行っている状況だが今後は、各地区協議会で策定した「荒尾市地区別計画」を基に、地域防災力強化や地域福祉の充実等をテーマに地域や地区担当職員、本課等で協議を行っていきたいと考える。

#### 《現在の主な地区協議会の活動》

- ・グラウンドゴルフ大会
- ・ペタンク大会
- ・お祭り 等



#### 事業を通じた交流活動・イベント



#### 《今後の地区協議会の活動（案）》

- ・グラウンドゴルフ大会
- ・ペタンク大会
- ・お祭り 等

+

#### 「地域課題の解決に向けた取り組み」

- (例)
- ・高齢者等の日常生活の支援
  - ・避難訓練、防災に関する啓発活動
  - ・買い物ツアー及び移送支援 等